



平成22年10月28日

平成22年度東京消防庁総合震災消防訓練の実施について

— 平成22年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練と同時開催 —

東京消防庁では、東京直下の地震発生を想定した実戦的な部隊運用及び消防活動能力の向上を図るため、管下全消防署において、全消防職員1万8千人及び特別区、多摩地域の消防団員を動員した大規模な総合震災消防訓練を下記のとおり実施します。

また、今回は、大規模災害時に県域を越えて消防の応援等を行うことを任務とする「緊急消防援助隊」の関東ブロック合同訓練も実施し、全参加隊480隊、2,048人のうち当庁からは、306隊、1,307人が参加する当庁で初めての受援対応訓練や昼夜に及ぶ長時間訓練等を行い、緊急消防援助隊相互の連携活動能力の向上を図ります。

なお、本訓練は、訓練参加部隊に当日の訓練会場・訓練内容等を一部明らかにしないブラインド型訓練とし、より実災害を想定した訓練を行います。

記

1 実施日時

平成22年11月20日（土）8時30分から21日（日）8時30分まで

2 実施場所

東京消防庁管下全域

3 訓練想定

平成22年11月20日（土）8時30分頃、東京湾北部を震源とする直下地震が発生した。（詳細は、当日付与する。）

4 訓練内容

- (1) 非常招集命令伝達訓練
- (2) 初動処置訓練
- (3) 情報収集訓練
- (4) 通信運用訓練
- (5) 警防本部等運営訓練
- (6) 部隊編成訓練
- (7) 部隊運用訓練、火災現場活動訓練及び救助・救急活動訓練
- (8) 長期活動体制確保訓練
- (9) 緊急消防援助隊に対する受援対応訓練等

5 取材対応が可能な訓練会場

- (1) 東京タワー会場（港区芝公園4-2-8）
取材時間は、9時00分から10時30分まで
- (2) 晴海ふ頭周辺（中央区晴海5）
取材時間は、13時00分から14時00分及び19時00分から20時00分まで

問い合わせ先

東京消防庁（代）3212-2111
広報課報道係 内線2345～2350